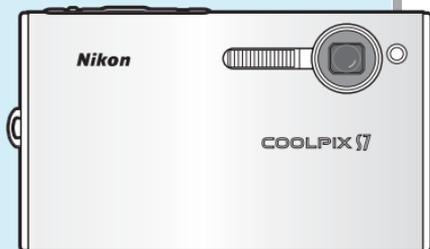
Nikon

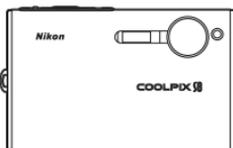
ニコンデジタルカメラ

COOLPIX S7 S8

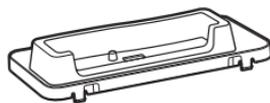
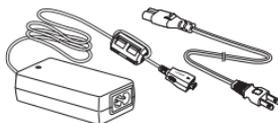
クールピクス S7
クールピクス S8

簡単操作ガイド

箱の中身を確認しよう

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX S7/
COOLPIX S8
カメラ本体

ストラップ

Li-ion リチャージャブル
バッテリー EN-EL8
（端子カバー付き）

COOL-STATION
MV-15: COOLPIX S7
MV-14: COOLPIX S8

ドックインサート
PV-11: COOLPIX S7
PV-10: COOLPIX S8

AC アダプター EH-64
（電源コード付き）

USB ケーブル
UC-E10

オーディオビデオ
ケーブル EG-E5000

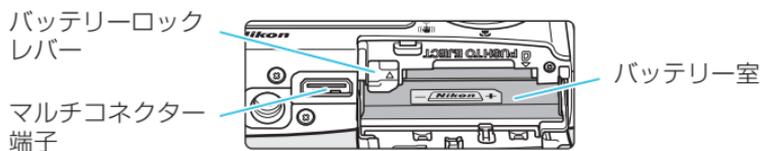
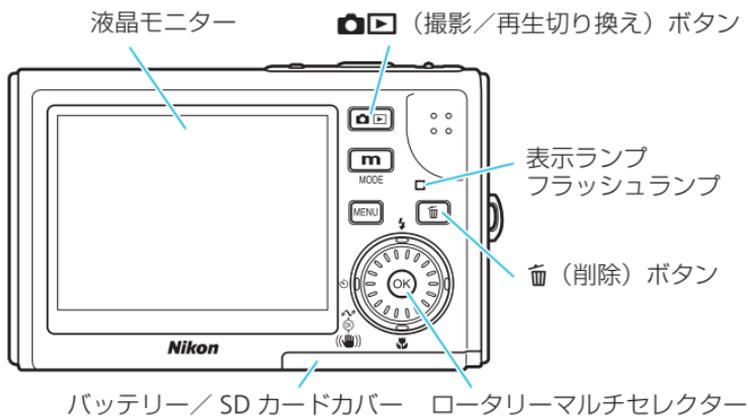
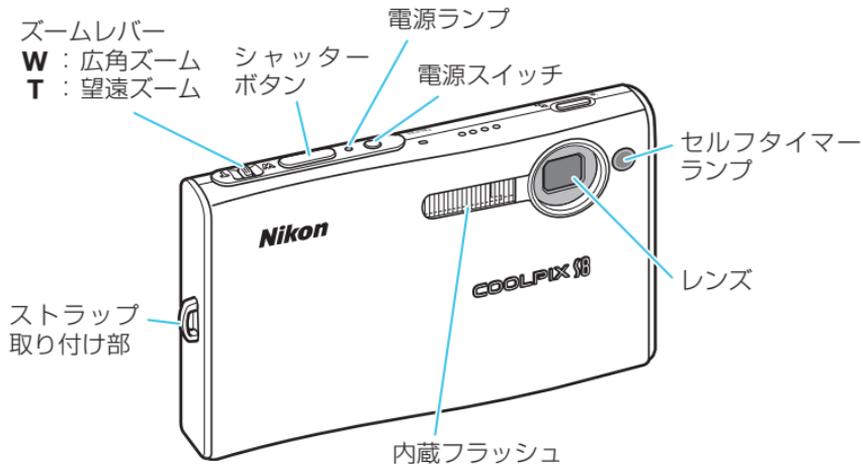
- 簡単操作ガイド（本紙）
- 使用説明書
- 保証書
- カスタマー登録カード
- PictureProject ソフトウェア CD-ROM （黄色）
- PictureProjectソフトウェア使用説明書CD-ROM（銀色）

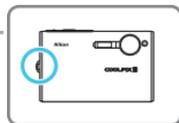
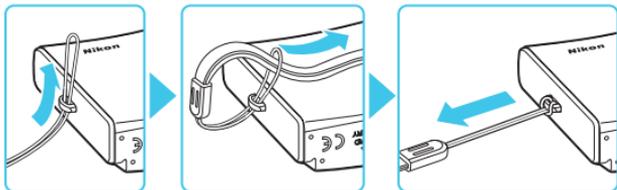
※ SDメモリーカード(以下SDカードと表記します)は付属していません。
※ 本文中の画面表示を含むイラストは、COOLPIX S8 を使用しています。

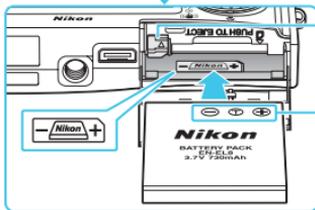
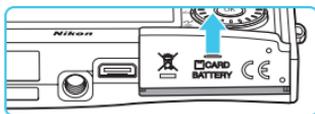
カスタマー登録のご案内

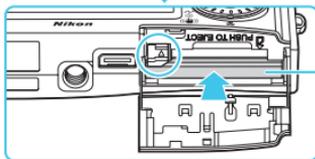
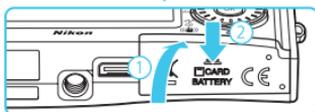
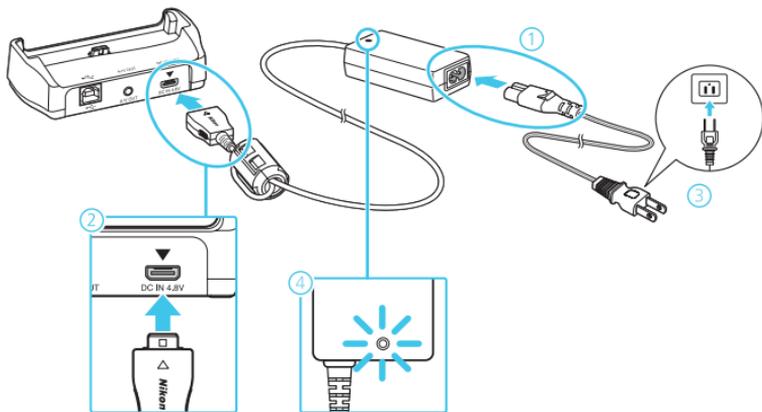
PictureProject のインストール前または後に、「Welcome」ウィンドウで「カスタマー登録」ボタンをクリックすると、インターネットを通じてカスタマー登録を簡単に行うことができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけますので、ぜひご利用ください（登録時に必要な商品 ID は、付属のカスタマー登録カードに記載されています）。

各部の名称

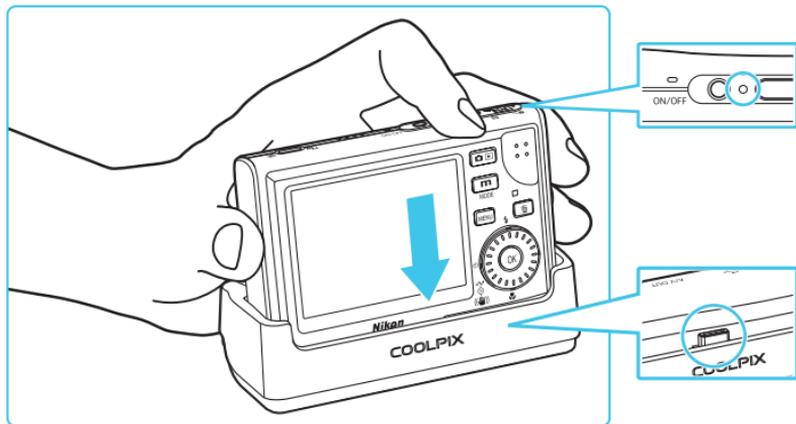
ズームレバー
W ：広角ズーム
T ：望遠ズーム
シャッターボタン
電源ランプ
電源スイッチ
セルフタイマーランプ
レンズ
ストラップ取り付け部
内蔵フラッシュ
Nikon
COOLPIX S8
液晶モニター
（撮影／再生切り換え）ボタン
表示ランプ
フラッシュランプ
MODE
MENU
OK
（削除）ボタン
バッテリー／ SD カードカバー
ロータリーマルチセレクター
バッテリーロックレバー
マルチコネクター端子
バッテリー室
PUSH TO EJECT

撮影の準備をしよう

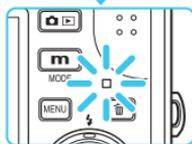
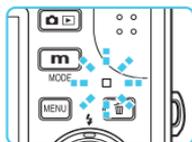
Step 1 ストラップを取り付ける

Step 2 バッテリーを充電する

1 バッテリーをカメラに入れる

バッテリーで、バッテリーロックレバーを押し上げる

向きに注意！
バッテリーの向きを間違えて入れると、カメラが破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、よくご確認ください。

バッテリーロックレバーが下がるまで、バッテリーを差し込む

2 COOL-STATION と AC アダプターを接続する

正しく接続すると、AC アダプターのランプが点灯します。

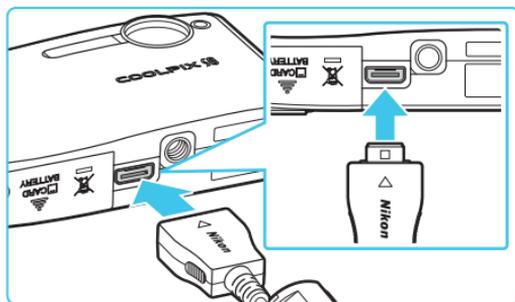
3 COOL-STATION にカメラを取り付ける

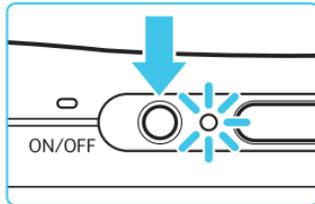
カメラの電源ランプが消灯していることを確認してから、下図のように、しっかりと差し込んでください。

4 充電が始まる

カメラの液晶モニターの横にある表示ランプが緑色に点滅し、充電が始まります。

残量のないバッテリーの場合、充電には約 2 時間かかります。

表示ランプが点滅から点灯に変わったら、充電完了です。
カメラを COOL-STATION から取り外し、コンセントから電源コードを抜いてください。

COOL-STATION を使わずに充電することもできます

AC アダプターをカメラのマルチコネクター端子に直接接続して、バッテリーを充電することもできます。カメラの電源を OFF にしてから、カメラと AC アダプターを下図のように接続すれば、充電が始まります。

Step 3 電源を ON にする

電源スイッチを押して、電源を ON にする

節電機能について

- 撮影時に、カメラを操作しない状態が約 5 秒続くと、バッテリーの消耗を抑えるため、液晶モニターの表示が暗くなります。カメラを操作すると、元の明るさに戻ります。
- カメラを操作しない状態が約 1 分続くと、液晶モニターが自動的に消灯し、さらに無操作のまま 3 分経過すると、電源が自動的に OFF になります（オートパワーオフ機能）。

この簡単操作ガイドでご案内している操作手順は、カメラをご購入時の設定でお使いいただくことを前提にしています。

Step 4 言語と日時を設定する

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。以下の手順で設定してください。

言語・日時の設定には、ロータリーマルチセレクターを使います

ロータリーマルチセレクター

クルクル回して項目を選ぶ

Ⓚ ボタンを押して決定する

以下の説明では、各ステップでの操作内容を、水色で示しています。

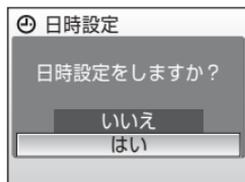
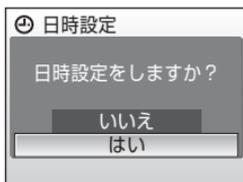
クルクル回す

Ⓚ ボタンを押す

1

表示言語を選ぶ

2

「日時設定」画面に移る

3

「はい」を選ぶ

4

「ワールドタイム」画面に移る
夏時間（サマータイム）制が実施されている地域でお使いになる場合は、下記の「夏時間の設定について」をご覧ください。

5

「自宅の設定」画面に移る

6

自宅のある地域を選ぶ

夏時間の設定について

サマータイム（夏時間）制が実施されている地域でお使いになる場合は、上の 4 の画面で、

① ロータリーマルチセレクターを回して「夏時間」を選ぶ
② OK ボタンを押して､｢夏時間｣の前にあるチェックボックスをオン ✔ にする
③ ロータリーマルチセレクターを回して、地域名（4 の画面で「Tokyo, Seoul」）が選ばれている状態に戻る

の手順で操作を行ってから、5 へお進みください。これによって夏時間が有効になり、時刻が 1 時間進みます。

7

「日時設定」画面に移る

8

「年」を合わせる

9

「月」の設定に移る

10

「月」を合わせる

- 以下、9、10 と同様の手順で、分単位まで時刻を合わせてください。

11

「年月日」の表示順の設定に移る

- 「年月日」の部分が点滅します。

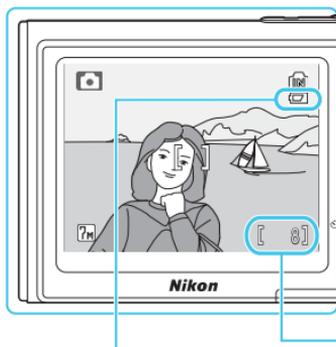
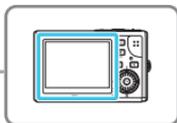
12

「年月日」の表示順を選ぶ

13

設定が有効になる

いよいよ撮影！

Step 1 バッテリー残量と記録可能コマ数を確認する

記録可能コマ数

バッテリーチェック

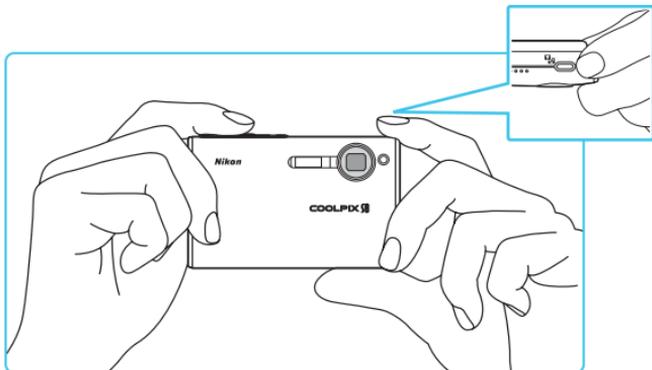
表示なし	バッテリー残量は充分にあります。
(点灯)	バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください。
電池残量がありません	撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。

バッテリー残量や記録可能コマ数などは、5 秒間表示され消灯します。と AF エリアだけ表示されます。

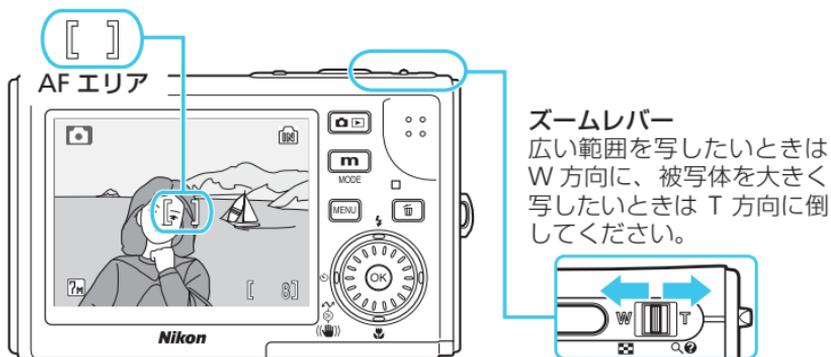
撮影した画像の記録先について

撮影した画像は、カメラの内蔵メモリー（約 14MB）または市販の SD カードのどちらかに記録することができます。ここでは、内蔵メモリーを使う場合について説明します。SD カードをお使いになる場合は、使用説明書の 20 ページをご覧ください。

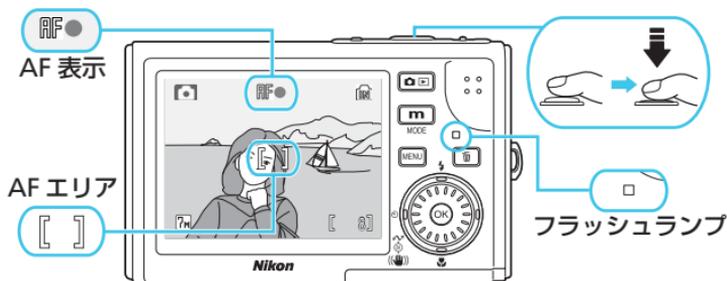
Step 2 カメラをしっかりと構える

- カメラを両手でしっかりと持ってください。
- レンズやフラッシュ、セルフタイマーランプなどに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。

Step 3 構図を決める

- 写したいもの（被写体）を、画面中央の AF エリアに重なるようにとらえてください。
- ズームレバーを使うと、被写体の大きさを変更することができます。

ズームレバー
広い範囲を写したいときは W 方向に、被写体を大きく写したいときは T 方向に倒してください。

Step 4 ピントを合わせて撮影する

1 ピントを合わせる

- シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止めてください（これを“半押し”といいます）。シャッターボタンを半押しすると、画面中央の AF エリアに重なっている被写体にピントが合います。
- 半押しを続けている間、ピントと露出は固定されます。

シャッターボタンを半押しすると、ピントやフラッシュの状態を確認できます。

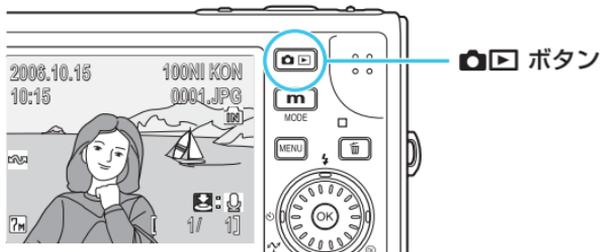
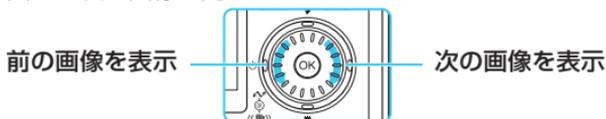
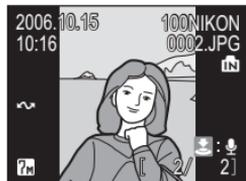
AF 表示	緑色点灯	被写体にピントが合っています。
	赤色点滅	被写体にピントが合っていません。構図を変えてもう一度ピントを合わせてください。
フラッシュランプ	赤色点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
	赤色点滅	フラッシュの充電中です。
	消灯	フラッシュは発光しません。

2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれることがあります。シャッターボタンは、ゆっくりと押し込んでください。

Step 5 撮影した画像を確認する

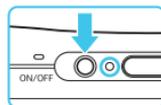
1 ▶ ボタンを押す

- 撮影した画像が表示されます。

- ロータリーマルチセレクターを反時計回りに回すと前の画像を、時計回りに回すと次の画像を見ることができます。

カメラを縦に構えて撮影した画像（縦位置の画像）は、自動的に回転して表示されます。

- ▶ ボタンをもう一度押すと、再び撮影できるようになります。

不要な画像を削除するには

画像が表示されているときに 🗑 ボタンを押すと、右のような画面が表示されます。ロータリーマルチセレクターで［はい］を選んで OK ボタンを押すと、その画像が削除されます。

2　電源を OFF にする

- 電源スイッチを押してください。
- 電源が OFF になると、電源ランプが消灯します。

PictureProject をインストールしよう

PictureProject のご案内

付属の PictureProject（ピクチャープロジェクト）ソフトウェアをパソコンにインストールすると、撮影した画像をパソコンに転送して、画像の整理や編集を簡単に行うことができます。詳しくは PictureProject の使用説明書（銀色の CD-ROM）をご覧ください。
PictureProject の主な機能は、以下のとおりです。

整理モード：写真を表示したり、整理することができます。

編集モード：写真の明るさや色合いを補正したり、写真の一部を切り取ること（トリミング）ができます。

アルバム一覧：写真を登録したアルバムが表示されます。

写真表示エリア：アルバム内の写真が表示されます。

デザインモード：写真をいろいろなレイアウトに並べ換えることができます。

ほかにも以下のような機能があります。

- 写真を印刷する
- 写真付きメールを送る
- スライドショーで写真を見る
- 写真を CD や DVD に保存する

このガイドでは、デジタルカメラで撮影した画像ファイルについて、PictureProject 登録前には「画像」、登録後には「写真」と表記しています。

インストールの前にご確認ください

PictureProject の動作環境

Windows	
CPU	Pentium 300MHz 相当以上 （Pictmotion 機能は Pentium III 550MHz 相当以上）
OS	Windows XP Home Edition/Professional、 Windows 2000 Professional （すべてプリインストールされているモデルに対応）
ハードディスク	インストール時：60MB 以上の空き容量
メモリー (RAM)	64MB（Pictmotion 機能は 128MB）以上の空きメモリー
モニター解像度	800 × 600 ドット以上、16 ビットカラー(High Color)以上
その他	USB ポートが標準装備されているモデルに対応

Macintosh	
CPU	PowerPC G4, G5
OS	Mac OS X（Version 10.3.9 以降）
ハードディスク	インストール時：60MB 以上の空き容量
メモリー (RAM)	64MB 以上の空きメモリー
モニター解像度	800 × 600 ドット以上、16 ビットカラー(High Color)以上
その他	USB ポートが標準装備されているモデルに対応

バージョンアップについて

インストールの終了後、パソコンがインターネットに接続したパソコンで PictureProject を起動すると、ソフトウェアのバージョンアップをお知らせするダイアログ（ニコン メッセージセンター）が表示される場合があります。画面の指示にしたがってバージョンアップを行い、常に最新バージョンの PictureProject をご使用になることをおすすめします。

Windows

ソフトウェアをインストールしよう

※表示される画面やインストール時の動作は PictureProject のバージョンによって異なる場合があります。

ご注意

PictureProject をお使いになるとき（インストール／アンインストールするときも含む）は、「コンピューターの管理者」アカウント（Windows XP Home Edition/Professional の場合）、「Administrators」アカウント（Windows2000 Professional の場合）でログオンしてください。

1 パソコンを起動する

- ウィルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

2 PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

［Welcome］ウィンドウが自動的に開きます。

［Welcome］ウィンドウが自動的に開かない場合

［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選んで（Windows 2000 Professional の場合はデスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックして）、マイコンピュータウィンドウを開き、その中の CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックしてください。

3 ［標準インストール］をクリックする

次のソフトウェアがインストールされます。

- PTP ドライバー（Windows XP のみ）
- Panorama Maker
- Apple QuickTime
- PictureProject
- Microsoft® DirectX 9

［標準インストール］をクリック

Windows XP の場合

画面の指示にしたがって PTP ドライバーをインストールしてください（ご使用の Windows XP のバージョンによっては、Windows XP セットアップウィザードが起動する場合があります）。

4 Panorama Maker をインストールする

画面の指示にしたがってインストールしてください。

［次へ］をクリック

5 Apple QuickTime をインストールする

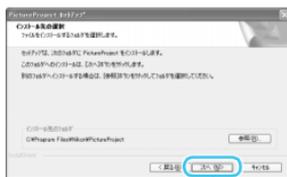
［はい］をクリック

6 PictureProject の使用許諾契約を確認する

［使用許諾契約］の内容をよくお読みください

［はい］をクリック

7 PictureProjectのインストール先を確認する

※インストール先のフォルダを変更したいときは、［参照］をクリックしてフォルダを選んでください。

1 続いて「新しいフォルダの確認」画面が表示されます。［はい］をクリックしてください。

2 ［PictureProjectのショートカットをデスクトップに作成しますか？］画面が表示されます。
［はい］をクリックしてください。

3 PictureProject が正常にインストールされると、［PictureProject セットアップの完了］画面が表示されます。
［完了］をクリックしてください。

DirectX 9 のインストール

お使いのパソコンにDirectX 9がインストールされていない場合は、DirectX 9 のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

Panorama Maker や Pictmotion 機能をご使用になるには、DirectX9 以降が必要です。

8 インストールを終了する

※パソコンを再起動する画面が表示された場合は、画面にしたがってパソコンを再起動してください。

[はい］をクリック

9 パソコンが再起動すると、[登録アシスタント]が自動的に起動する

登録アシスタントは、すでにパソコンに保存されている画像を PictureProject で表示できるように登録するための機能です。

カメラで撮影した画像をすぐに PictureProject で転送する場合は、［閉じる］をクリックして登録アシスタントを終了します。

PictureProject への画像の登録については、PictureProject ソフトウェア使用説明書（CD-ROM）をご覧ください。PictureProject への画像の登録は、後からでも行えます。

10 PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出す

これでソフトウェアのインストールは終了です。
次に、撮影した画像をパソコンに転送して表示します。→ 26 ページへ

Macintosh

ソフトウェアをインストールしよう

※表示される画面やインストール時の動作は PictureProject のバージョンによって異なる場合があります。

ご注意

PictureProject をお使いになるとき（インストール／アンインストールするときも含む）は、「管理者」アカウントでログオンしてください。

1 パソコンを起動する

- ウィルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

2 ［Welcome］ウィンドウを開く

PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れてから、デスクトップ上の CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックします。開いたフォルダ内の［Welcome］アイコンをダブルクリックすると、［Welcome］ウィンドウが開きます。

3 ［標準インストール］をクリックする

次のソフトウェアがインストールされます。

- Panorama Maker
- PictureProject
- Apple QuickTime ※

［標準インストール］をクリック

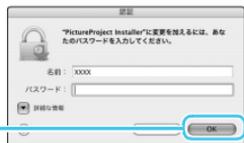
※QuickTime は、ご使用のパソコンにインストールされている QuickTime が古いバージョンの場合のみ、インストールされます。

4　PanoramaMaker をインストールする

画面の指示にしたがってインストールしてください。

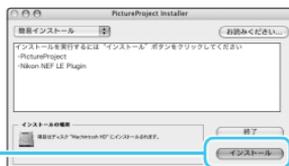
［インストール］ をクリック

5　管理者の［名前］と［パスワード］を入力する

管理者の名前とパスワードを入力して ［OK］ をクリック

6　［ライセンス］の内容を確認する

［同意する］ をクリック

［同意する］をクリックすると、［お読み下さい］画面が表示されます。この画面には、重要な情報が含まれています。
よくお読みになってから［続ける］をクリックしてください。

7 PictureProject をインストールする

1 次に［デジタルカメラを接続したときに PictureProject Transfer を使いますか？］画面が表示されます。［はい］をクリックすると、カメラの接続時に PictureProject を自動で表示できるように設定します。

2［Dock へ登録］画面が表示されます。［はい］をクリックすると、PictureProject を Dock へ登録します。

3 PictureProject が正常にインストールされると、［ソフトウェアのインストールが完了しました。］画面が表示されます。［終了］をクリックしてください。

Apple QuickTime のインストール

ご使用のパソコンにインストールされている QuickTime が古いバージョンの場合は、QuickTime のインストールが開始されます。画面の指示にしたがってインストールしてください。
ご使用のパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかる場合があります。

8 インストールを完了する

※パソコンを再起動する画面が表示された場合は、画面にしたがってパソコンを再起動してください。

[OK] をクリック

9 パソコンが再起動すると、[登録アシスタント] が自動的に起動する

登録アシスタントは、すでにパソコンに保存されている画像を PictureProject で表示できるように登録するための機能です。

カメラで撮影した画像をすぐに PictureProject で転送する場合は、[閉じる] をクリックして登録アシスタントを終了します。

PictureProject への画像の登録については、PictureProject ソフトウェア使用説明書（CD-ROM）をご覧ください。PictureProject への画像の登録は、後からでも行えます。

10 PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出す

これでソフトウェアのインストールは終了です。
次に、撮影した画像をパソコンに転送して表示します。→ 26 ページへ

画像をパソコンで見てみよう

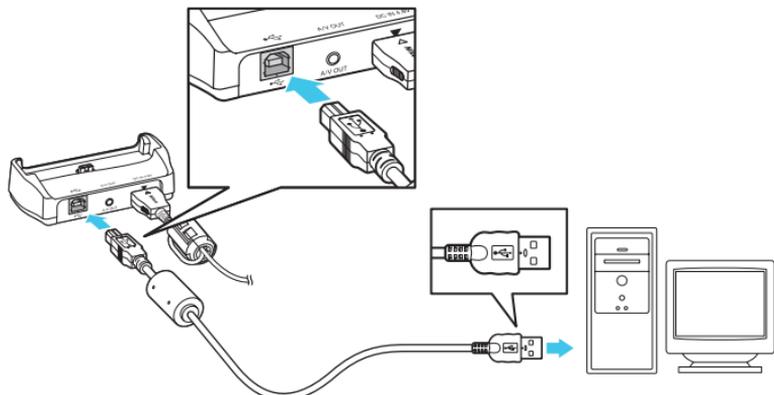
カメラをパソコンに接続するときは

カメラをパソコンに接続する前に、必ず PictureProject をインストールしてください。インストール前に接続して「新しいデバイスの検出」が起動した場合は、［**キャンセル**］ボタンをクリックしてウィザードを終了してください。

画像転送時の電源について

途中でバッテリーが切れることがないように、付属の AC アダプター EH-64 をお使いいただくことをおすすめします。その他の AC アダプターは絶対にお使いにならないでください。

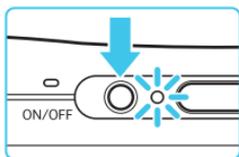
1 カメラの電源を OFF にする

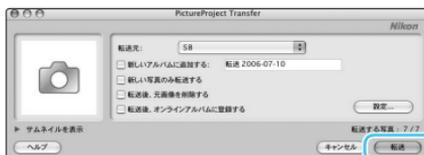
2 COOL-STATION と起動済みのパソコンを、USB ケーブルで下図のように接続する

ケーブルを接続するときは、端子の挿入方向を確認して無理な力を加えずに、まっすぐに差し込んでください。端子を抜くときも、まっすぐに引き抜いてください。

USB ハブについて

USB ハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

3 カメラを COOL-STATION に取り付け、電源を ON にする

パソコンがカメラを自動的に認識して、パソコンに PictureProject Transfer が表示されます。［転送］ボタンをクリックすると、内蔵メモリーに記録されているすべての画像がパソコンに転送されます。

Windows

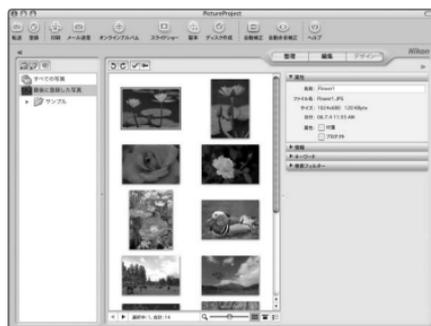
［転送］ ボタン

Macintosh

［転送］ ボタン

Windows XP をお使いの方は

カメラの電源を ON にすると、右のような画面が表示されます。
［コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする（PictureProject 使用）］を選んで［OK］ボタンをクリックすると、PictureProjectが起動します。常に PictureProjectTransfer で画像を転送する場合は、［常に選択した動作を行う］にチェックを入れることをおすすめします。

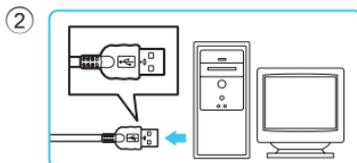
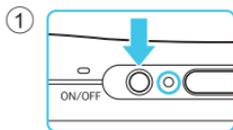
4 画像の転送が終わると、パソコンに下のような画面が表示される

Windows

Macintosh

5 カメラとパソコンの接続を外すには

カメラの電源を OFF にして（①）、USB ケーブルを抜きます（②）。

①

②

カメラやPictureProjectのさらに詳しい説明については、それぞれの使用説明書をご覧ください。

PictureProjectの使用説明書を見るには

PictureProjectの使用説明書は、銀色のCD-ROMに収録されています。ご覧いただくためには、Adobe Acrobat Reader 5.0 または Adobe Reader 6.0以降が必要です。

1 パソコンのCD-ROMドライブに、銀色のCD-ROMを入れる

2 ［Nikon］フォルダを開く

- **Windowsの場合**
  ［マイコンピュータ］を開き、その中のCD-ROMドライブ（Nikon）をダブルクリックすると、［Nikon］フォルダが開きます。
- **Macintoshの場合**
  デスクトップ上のCD-ROM（Nikon）をダブルクリックすると、［Nikon］フォルダが開きます。

3 ［Nikon］フォルダ内の［INDEX.pdf］アイコンをダブルクリックする

はじめに表示される画面で表示言語を選ぶ（クリックする）と、使用説明書の目次（INDEX）が表示されます。それぞれの見出しをクリックすると、その項目についての説明が表示されます。

COOLPIX S7/S8 は、こんなことができます！

ブレ軽減モード

手ブレ、被写体ブレの影響を軽減して鮮明な画像を撮影できます。

使用説明書 47 ページ

D- ライティング

逆光やフラッシュの光量不足で暗くなってしまった被写体だけを撮影後に明るく補正することができます。

使用説明書 54 ページ

フェイスクリアー撮影

人物の顔に自動でピントを合わせる機能と、フラッシュ撮影時の赤目現象を軽減する機能を組み合わせ、人物を簡単に美しく撮影できます。

使用説明書 48 ページ

動画

音声付きの動画撮影が気軽に楽しめます。

使用説明書 68 ページ

ダイレクトプリント

PictBridge

カメラとプリンターを直接つないでプリントできます。

使用説明書 85 ページ

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインアルバム、オンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。
  http://www.nikon-image.com/
- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。
  http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm
- カスタマー登録は下記のホームページからも行えます。
  https://reg.nikon-image.com/

株式会社 **ニコン**
ニコンカメラ販売株式会社

Printed in Japan
TR6H01(10)
6MA23210--